



市川市立第二中学校

発行：2019年3月31日 第22号

同窓会会報

編集：市川市立第二中学校同窓会・会報委員会 事務局：〒272-0825 市川市須和田2丁目34番1号 http://www.2chudousoukai.jp

同窓会の財政状況と過去の経緯 — 会報21号記事の回答 —

同窓会会長 齋藤 康 (16期)

校歌「須和田が丘に聳え立つ…」はお馴染みですが、市川二中は一昨年で開催以来70年になり盛大に記念式典が開かれました。

同窓会は、第1期生が高校生時代の1951(昭26)年にその礎が築かれましたが、10年弱の活動後会員が社会人になるなどして休眠状態になりました。その後、創立50周年記念時の『市川二中五十年史』

を発刊を契機として、1997(平9)年に再発足し20年余が経過しました。この間に同窓生は高齢化し、昨年会報に掲載したような財政状況になりました。

皆様にご意見や提案をお願いし、合計31件の有難いご提案を頂きましたことにお礼申し上げます。また、継続して欲しい旨の激励も多数頂き、合わせて感謝申し上げます。

1. 2018年度の賛助金について

賛助金・協力者の推移については会報21号にグラフで提示しましたが、2018年度は金額にして1,204,700円・協力者290名(3月3日現在)に上っています(15頁を参照ください)。前年対比149%となっています事、多くの方々からご賛助を頂き心よりお礼申し上げます。しかしながら、協力者数は殆んど変わらないまま推移していますので、出来ればさらに協力下さる方が増える事を望んでおります。

2. 同窓会空白期間の皆様へ

上記の通りの空白期間に二中をご卒業なさった方々は「同窓会？」とお思いかもかもしれませんが、二中在籍中の思い出のみならず、卒業後の消息や現況を知りたいという希望・願望は歳を経過するごとに募ってくると思います。そのためにも随時情報を交換し、名簿を更新する必要があります。同窓会はその面でもきつとお役に立てると思しますので、賛助金ご提供の有無を問わず、何なりとご連絡(郵便やホームページから)頂きたく宜しくお願いいたします。

3. ご意見・ご提案(31件)に対する考え方

(※複数の同意見があるため総件数とは合致しません)

1) 「同窓会は必要だから頑張ってください」などの激励(14件)

答) ありがとうございます。継続するべく努力いたします。

2) 同窓会退会、会報送付辞退(9件)

※ご家族からの意向については別項

答) 同窓会へハガキや郵便払込票によって辞退など申し入れを頂いた場合は、名簿情報に反映して翌年度から対処いたしております。

3) 現同窓会を一度解体して出直ししたらどうか(2件)

答) 現在のこの提案を実行するのは困難ですが、将来的には具体的な検討をする必要があると思います。

4) 会報が必要か否かを確認し、必要者だけに送付すべき(2件)

答) 同窓会は会報により活動や方針を広く報告していますので、会報を発行し全員配布が原則です。しかし、送料等が多額を占める現実に対し継続して検討をいたします。

5) 同一住所には1通で良い(2件)

答) この場合に想定されるのは4ケースです。
①ご夫婦 ②親子 ③ご兄弟 ④同一住所に複数世帯の所在です。いずれも同窓会は会員個人と繋がっていますので、進学や就職・結婚などで別住所になる場合には、その旨を同窓会へご連絡をお願いいたします。

⇒保護者(ご家族)の方へ ご本人と接点を保ちたいので、転居したお子様へ転送をお願いいたします。(16頁へ続く)

2019年度・同窓会総会のご案内

6/15(土) 受付12:30～ 開会13:00 於: 二中体育館

講演: 高鍋誠太郎氏(市川二中24代校長)

演題「長距離トラックのドライバーになってみて」

ホームカミングデイ/30, 40, 50, 60期(無料) 会費1,000円(学生500円)

議案審議・決算報告・予算承認・役員選出 出欠は同封のハガキで5月31日(金)必着にて

市川市立第二中学校同窓会 会報第二十二号

2018年度 定期総会報告

2018年度定期総会は6月16日(土)13時より母校体育館で開催されました。当日の天候は「曇り時々雨」の予報でしたが雨はほとんど降らず、例年のような蒸し暑さもなく快適な中で行われました。

午前10時30分から斎藤康会長(16期)以下、同窓会理事・評議員ほか同窓生のご協力により準備が進められましたが、部活動中の生徒さんも机の運搬を手伝ってくれました。同窓生の方々と生徒さん、ありがとうございました。

総会参加者は減少傾向にあり、今年度は86名でした。

総会司会の安藤達夫副会長16期が開会宣言し、まず斎藤会長が「年々減少する総会参加者と賛助金の現状に対し、同窓会活動に参加される人材の確保と皆様の賛助金へのご協力を是非お願いしたい」と挨拶。続いて来賓の佐野典行校長より「昨年の20周年記念総会から招待された二度目になるが、中学校でのよ

うに盛んな同窓会活動をしているところは珍しい。今後の発展を祈る。また優秀な生徒を育てよう努力したい」とご挨拶されました。引き続き来賓の河野互良教頭、溝口浩司教務主任、野手裕之PTA会長、松木綾同副会長が紹介されました。

各期ごとの参加同窓生の紹介では30期以降の参加者が少なく、若い世代の積極的な参加を望む声がありました。

次に、原田健雄理事(13期)を議長、田中新一評議員(18期)を副議長として議事に入りました。

- ・第1号議案「17年度活動報告及び18年度活動計画」
- ・第2号議案「同窓会再発足20周年記念事業収支報告書」
- ・第3号議案「17年度会計決算・監査報告及び18年度予算」
- ・第4号議案「新評議員の承認」

報告事項「会計細則の改訂」全ての議案及び報告事項は拍手多数で承認、確認されました。

2017年度・活動報告

- 4月1日 68期生新会員入会(207名)
- 4月11日 二中入学式出席(斎藤会長)
- 4月22日 「総会案内」会報20号「発送作業」
- 4月下旬、賛助金募金
- 6月25日 2017年度定期総会開催(再発足20周年記念)
- (二中「記念品贈呈」入学・卒業式会場内)
- 10月7日 二中創立70周年記念式典出席(歴代会長)
- 10月7日 須和田祭「ふれあい」広場参加
- 10月7日 69期生代表者への説明会(副会長)
- 3月15日 二中卒業証書授与式出席(斎藤会長)
- (記念品贈呈「証書ホルダー」)

- 3月31日 会報第21号発行
- 理事会拡大理事会を含む5回
- 評議員委員会2回
- 各種委員会(総務企画)会報情報管理ホームページ・会計役員選出計16回
- 会員名簿の充実(便の再調査など)
- 総会参加者の内、卒業後10・20・40年目の会員を「ホームカミングデー」として参加費半額を実施(5名参加)。
- 二PTAは「関連諸団体との交流」
- オンラインスクール「二中ブロックコミュニティ委員会等行事への積極参加」
- 同期会クラス開催などへの支援活動を強化し、同窓会との結束を強める活動
- 「記念総会検討チーム」及び「記念誌制作チーム」の会議を15年10月・17年計19回
- 記念誌「坂の上の楓たち」を発行600部。

- 同窓会の会計状況を精査し、検約に努めるための検討を継続
- ### 2018年度活動計画
- ・同窓会の活動スタイルを全般的に見直し、抜本的な改善を図る。
 - ・同窓会の会計状況の向上に向けた活動の促進。
 - ・評議員委員会をはじめとして同窓会活動への理解を深め、積極的に参加してもらう取り組みを強化する。
 - ・「坂の上の楓たち」(同窓会再発足20周年記念誌)の普及

※その他は、右記「活動報告」に準ずる。

休憩と懇親の時間になり、皆さん席を立ち体育館後方に設けられたテーブルを囲み、用意されたお菓子をつまみ飲み物で喉を潤しながら、同期の方々とも積もる話や写真を撮ったり、肩をたたいたりと再会を喜んでいました。この続きは総会後、夜の同期会で存分に楽しまれた方たちもいらしたと思います。

例年はここで講演ですが、在校生合唱部のコーラスを先に披露して頂きました。佐々木さんとみ先生の指揮による「Gifts(ギフト)」「ふるさとの二曲は優しく澄んだ歌声が体育館いっぱいに響き渡り、心地よいひとときを届けられました。

講演は「市立市川考古博物館」の学芸員である山路直充氏により「須和田と国司の館」と題し、



講演は「市立市川考古博物館」の学芸員である山路直充氏により「須和田と国司の館」と題し、

「1.下総国府と須和田 2.桑原氏と六所神社 3.後通遺跡の発掘成果」について、出土した墨書土器や発掘調査から知り得るところの下総国府の様子や六所神社と桑原氏(神主)との関係などを詳細に説明して頂きました。時代とともに変遷する国府台、国分、須和田、真間周辺の貴重なお話を聞かせることが出来ました。

小休息をはさみ、好評の福引です。特別賞と1等賞から4等賞まで計17本を安藤副会長と担当者の進んで賞品が当たっていききました。特別賞の「ディズニールランドペアチケット」を手にしたのは、先程講演を終えたばかりの山路さんでした。満面の笑みを浮かべていらつしやいました。

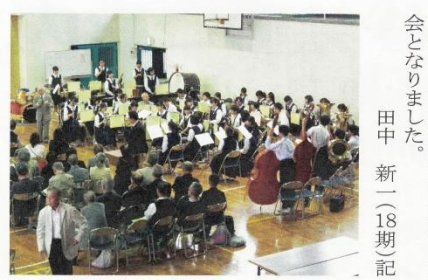


「1.下総国府と須和田 2.桑原氏と六所神社 3.後通遺跡の発掘成果」について、出土した墨書土器や発掘調査から知り得るところの下総国府の様子や六所神社と桑原氏(神主)との関係などを詳細に説明して頂きました。

続いて「二中70年の歩み」の上映が斎藤会長のナレーションで行われました。これは母校創立70周年記念式典で上映されたものをお借りしました。1期生から現在までの活動の様子を年代を追って観ることが出来、懐かし映像が多々ありました。

在校生吹奏楽部の演奏に移り、新顧問の滝本雅文先生の指揮で「手児奈マーチ」、元顧問の忠地美幸先生の指揮で「太陽がいっぱい」、再び滝本先生がタクトを振り「日本レコード大賞、青春の70年代」メドレーを披露して頂きました。迫力があり、また各パートの美しい音色に皆さん聴き入っていました。

最後は全員で校歌を斉唱し閉会となりました。



田中 新一(18期)記

2017年度 決算書 (2017年4月1日～2018年3月31日)

収入の部		支出の部	
項目	金額(円)	項目	金額(円)
(1) 前期繰越金	1,223,423	(1) 「総会」関係費	(注2)
(2) 新会員入会金/69期(224名)	224,000	(2) 「会報」関係費	844,858
(3) 賛助金等	811,073	① 会報等作成費	(226,936)
① 会員賛助金	(780,400)	② 会報等発送費	(576,534)
② 同期会等賛助金	(30,673)	③ 宛名印刷代(ラベル・インク等)	(41,388)
(4) 総会出席者会費等	(注1)	(3) 会議及び行事費	176,408
(5) その他	41,230	① 資料代・通信費等	(95,808)
① 寄付金	(12,000)	② 17年度交通費補助金	(80,600)
② 須和田祭売上等	(29,230)	(4) 卒業証書ホルダー代	89,600
(6) 20周年記念事業会計より	281,741	(5) 「ホームページ」関係費	9,699
(7) 記念誌普及(会計終了後)	49,900	(6) 特別会計へ繰入	200,000
(8) C D (須和田が丘)普及	1,000	(7) 次期繰越金	1,311,810
(9) 雑収入(利息分を含む)	8		
合計	2,632,375	合計	2,632,375

2018年3月31日現在 (1)特別会計残高: 500,000円 (注3) (2)事業会計残高: 0円 (注3)

2018年度 予算書 (2018年4月1日～2019年3月31日)

収入の部		支出の部	
項目	金額(円)	項目	金額(円)
(1) 前期繰越金	1,311,810	(1) 「総会」関係費	100,000
(2) 新会員入会金/70期	200,000	(2) 「会報」関係費	875,000
(3) 賛助金等	800,000	① 会報等作成費	(250,000)
① 会員賛助金	(770,000)	② 会報等発送費	(580,000)
② 同期会等賛助金	(30,000)	③ 宛名印刷代(ラベル・インク等)	(45,000)
(4) 総会出席者会費等	100,000	(3) 会議及び行事費	180,000
(5) 須和田祭売上金等	20,000	① 資料代・通信費等	(100,000)
(6) 雑収入	0	② 交通費補助金	(80,000)
		(4) 卒業証書ホルダー代	80,000
		(5) 「ホームページ」関係費	10,000
		(6) 次期繰越金	1,186,810
合計	2,431,810	合計	2,431,810

2018年4月1日現在 (1)特別会計残高: 500,000円 (注1)、(注2)別紙「20周年記念事業収支報告書」を配布し報告した。(注3)事業会計は終了のため0円とし、特別会計は繰入にとまぬい50万円とした。

同窓会役員 (2018～19年度)

- 会 長 16期 (理事) 斎藤 康 (役員選出委員長) (広報委員長) (ホームページ委員長)
 - 副会長 14期 (理事) 尚賢 (総務企画委員長)
 - 14期 印出 博美 (網取) (会報委員長)
 - 16期 安藤 達夫 (情報管理委員長)
 - 会計委員 (理事) 伊藤 あい子 (16期) 伊藤 喜美子 (17期)
 - 理 事 1 期 桑 村 益 夫 (15期) 桑 村 武 澄 (15期) 桑 村 美 正 (15期) 井 柿 富 子 (16期) 井 柿 宮 子 (16期) 原 高 中 (13期) 柳 柳 弘 (14期) 石 川 和 男 (15期) 藤 本 本 子 (19期) 藤 本 本 子 (19期) 藤 本 本 子 (19期) 藤 本 本 子 (19期) 藤 本 本 子 (19期)
 - 監 査 委 員 5 期 藤 本 本 子 (19期) 藤 本 本 子 (19期) 藤 本 本 子 (19期) 藤 本 本 子 (19期) 藤 本 本 子 (19期)
 - 評 議 委 員 (新任) 25 期 森 内 清 人 (31期) 森 内 盛 盛 (34期) 森 内 久 江 (34期) 森 内 美 美 (34期) 森 内 亮 亮 (34期) 森 内 太 太 (34期) 森 内 太 太 (34期) 森 内 太 太 (34期)
- ※評議員総数101名



地域とともにある学校

市川市立第二中学校 校長 佐野 典行

平素より、同窓会の皆様には地域において二中学生を温かく見守っていただき、ありがとうございます。

今年も(18年)も「市川二中間会総会」に出席させていただきましたが、1期生から現在にいたるまで、たくさんの卒業生が母校の体育館で一堂に会し、親しく話をされている姿を拝見し、改めて二中の素晴らしさを感じました。内容も盛りだくさんで、記念講演「須和田と国司の館」や「創立70周年の懐かしい写真」の紹介など。最後には恒例の吹奏楽部による素敵な演奏と合唱部による心に響く合唱が花を添え、現在の二中学生の姿も見ていただくことができました。これも、同窓会を支えてくださっている齋藤会長をはじめ、二中を大切に思う皆様のお力添えがあればこそ感謝しております。

話が変わりますが、今、学校教育は様々な課題を抱えています。いじめや不登校の問題、教職員の多忙化に伴う業務改善、さらに、社会のグローバル化や人工頭脳などの技術革新によってもたらされる「先が見えない時代」を生き抜いていく子供たちへの教育など、学校教育は「不易と流行」を見据えながら、新たな教育改革に取り組む必要に迫られています。

そこで、二中では平成31年度からコミュニティ・スクールを導入し、新たな一歩を踏み出すことにしました。コミュニティ・スクールとは学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子供たちの豊かな成長を支え、「地域とともにある学校づくり」を進める仕組みです。

具体的には十数名の学校運営協議会委員を選出し、年間数回協議会を開催して、ご意見を伺いながら教育改革を進めていくこととなります。同窓会の皆様にも、今後ご協力いただくことが出てくるかと思えます。その際には是非ご支援ご協力のほどよろしくお願いいたします。教職員一同、同窓会の皆様との「絆」を大切にしながら、自他の「命」を大切にすることを進め、生徒たちの「夢」の実現に向けて努力してまいります。今後とも、よろしくお願ひ申し上げます。



イラスト：藤本和則氏 (19期：藤本きよ子氏のご主人)

クラス会開催には同窓会がお力になれます

同窓会会長 齋藤 康 (16期)



いつも同窓会活動にご協力・ご尽力をいただき有難うございます。会員の皆様は変わり無く、ご健勝でお過ごしのこととお慶び申しあげます。さて、同窓会の財政状況は別項で詳しく記してありますので、こちらも併せてご覧下さい。

ここでは、「皆様方のクラス会を開催しては如何でしょうか」という提案をいたします。二卒業後、しばらくの間は集まることもあっても成人式で集合した後は疎遠になっている、というケースをよく耳にします。学業を終え社会人になると転勤などで親元を離れ、連絡が取りづらくなることもあるでしょう。その後は結婚や子供の誕生などが重なり多忙となつて、クラス会に気が向けにくくなる状況はよく理解できます。

現在は通信手段が多様化しており、スマートフォンやLINEなどで簡単に連絡を取り合える環境になっていますが、いざ開催となると多々方面へのアプローチが必要になります。そこで、思い立った方は同窓会へご連絡下さい、開催方法など情報提供をいたします。最初は大変ですが、仲間を募って幹事会的な組織を作り、具体的な日時・場所など決定し、恩師をお招き出来れば最高です。会報の「掲示板」に告知もいたします。開催後は、ご報告いただければ会報へ掲載が可能です。

未だ開催したことがない「期」のクラス会が広く行われることを期待しています。

★1期 会員だより

18年度総会案内返信ハガキ
私込用紙の近況報告より
(御挨拶は省略、順不同、敬称略
同窓会存続に致しましたの意見を
赤い文字に致しました)

今井(古宮)百香子 長い間、会報有難うございます。なつかしいお名前を見て楽しいひとときが持てました。元気でしておりますが、以後ご送付遠慮いたします。有難うございました。
宮田(田村)光子 妻・光子2年前より病気のため介護施設に入所しており帰宅の見込みがありません。今回を以ちまして退会させて頂きます。役員の皆様お世話になりました。

木賀(有田)輝子 永く続き発展してきます。それにしても新会費賛助金が減少していると言う事は残念です。ね。さすがに16期！1期にもカンバイ。

松本(森川)茂子 出席が悪く申し訳ありません。所用が重なり考えに考へて欠席としました。多少の不調がありましたが、寝込まず、過していません。
箱崎(石野)佳子 レジエント吹奏楽部 拝見しました。同窓会での定演は楽しみの一つです。手児奈マ「1」の演奏も吹奏楽部で継続されるといいですね。

細谷(廣澄) 私たち1期生が使用した教科書は大部分が文部省著作の国定教科書でした。3年生になって一部の教科で検定教科書を使用しました。私も残された時間が少なくなつて来ましたが、趣味の時間を削いで使用した教科書の内容を分析しています。

小林富田よし子 病氣療養中のため今回をもちまして退会させて頂きます。役員の皆様「苦勞様でした」。

天野(川崎)睦子 総会出席の目的の一つは吹奏楽部の圧倒的な演奏と校歌の斉唱。その吹奏楽部の生立ちの記事(会報21号)よかったです!!校門坂が登れる間は聴きに行きます。役員の皆様へ感謝!!

岸田 弘 ビジネススクーディネット協会が停滞しているのでも本年(18年)より3ヶ月計画で活性化を図るので多忙な日々が続きます。合間に美術館博物館、名所巡りを計画しています。
桑村(益夫) 昨年(17年)は盛大に再発足20周年記念総会を開催できましたが同窓会活動の財源の確保や人材の充実が永遠の課題です。お互いに物心で同窓会を支えましょう。
宮本 博司
2018年8月18日死去

★2期

井上 忠 同窓会財政危機とのこと。私も卒業してから80年以上も同期の人も少なく、会報を頂いても何ともわかりません。卒業20年以上の人に今後とも会報を送るのに関して、会報の送付の可否について意見を聞いたり、川下(江)佳江 すっかり年をとりました。今度も近況報告などでユーモアがとび出します。財政危機の根っこは今の政治にもあるように思います。誰もが生かす世の中にしたいたいです。

吉田 和雄 日曜日は空けておいたが土曜になるとは、予定を入れて仕舞い残念ながら欠席。一年振り皆に会えないのが心残りです。盛会を祈念いたします。

恩師からのお便り

18年度総会案内返信ハガキ
私込用紙の近況報告より
(御挨拶は省略、順不同、敬称略)

千葉高木正子 役員の方々の「苦勞」に感謝します。私も会報を楽しみにしている一人です。「存続」に黄色信号「びびり」しました。会報を手にするのと二中時代(新卒から10年勤務)が浮かびます。会報はやはり二中との絆です。続けられることを心より願っています。

大福地 直光

今月の末で87歳(旧30年)になります。でも元気です。皆様も健康で元気にして下さい。

西村 行雄

同窓会報なつかしく読ませていただきました。財政的に大変なようですが頑張ってください。総会に参加できませんが盛会を祈ります。

伊藤 喜之

父喜之は本年(旧30)2月24日逝去致しました。享年85歳でした。生前は父が大変お世話になりました。総会のご盛会並びに二中間会会の益々のご発展を祈念申し上げます。(長男 伊藤弘)

菅原 澄子

(市川二中12代校長 菅原尚先生・夫人)

いつも二中さんの同窓会報は喜んでしっかり見ていました。お名前を存じている方々の記事や写真、学校の様子など繰り返し見ると「いい会報だなあ」と感じています。

いつも二中さんの同窓会報は喜んでしっかり見ていました。お名前を存じている方々の記事や写真、学校の様子など繰り返し見ると「いい会報だなあ」と感じています。

二中の風



菅原尚は、いつも市川二中の清らかで和やかな風に吹かれていることでしょう。

封筒の宛名に間違いのある方は同窓会までご連絡ください

森山 正義 もう何度観たことだらう。生きる「七人の侍」無法松の一生「坂の上の雲」「駆馬車」「カサブランカ」「眼下の敵」「パロンの要塞」「リパティエ」演劇を打つた要塞「これらの主人公に「孟子」「大丈夫」の精神を見る。男の志っていないなあ。矢部 修 次号から送らないでください。旧友数人、二中卒50年旅行をしたのですが、その時非常に不愉快なことがあり、会報を見るたびにそのことが思い出さるので。会報とは無関係なことなので申し訳ありませんが...

篠田 昭一 81歳になりました。「戦争を知った子供達」です。世の中「平和」が絶対。週二回のテニスで頑張ります。盛会を祈ります。大西 正純 今年も70周年、GOLFをやつてもいいです。H・Cは22になつてしまいました。

長谷川 明 89年11月9日 80歳にて死亡いたしました。 石井 正嗣 2018年夏頃死去

★4回 豊田(伊庭)宏子 毎年お知らせを有難うございます。中々出席叶わずに居りますが、会報で千葉、在原南先生のお元気なご様子を知り大変嬉しく、お教へ頂いた当時のお姿を思い出しながら、ご健康とご長寿をお祈りしております。

小宮(山崎)礼子 賛助金がひとりでも多くなる様に願っております。 長綱 貞夫 2018年5月4日死去

★5回 三村 武政 自治会関連の仕事で忙しく動き回っています。でも今年傘寿、年齢を一段と感じるようになってきました。 中村 勝彦 傘寿を迎えますが、何とか元気にしております。同期会参加者が年々少なくなりますが寂しい限りです。当日所用で欠席します。盛会を祈念いたします。 高橋(鹿場)賢子 会報たのしみにして。役員の皆様ご苦労様です。ほとんどが代わられて若くなつたので、よろしくお願ひします。一度二中に行つてみたいと思つて、60年程たちました。ただただなつかしいです。 本吉 健也 記念誌「坂の上の楓たち」を読み、改めて市川二中はわが「心のふるさと」と思ひ、散つていくの葉は秋になると紅葉し、散つていきます。同窓の友が先に散ると世の無常を感じます。今(5月)は新緑です。関西の山里から盛会を祈ります。 小倉 利夫 透析治療のため(火木土)日が合いませんので欠席します。 島田(谷川)麗子 いつも同窓会会報拝見させていただきます。私も80歳になりますが少し体調がすぐれず欠席させていただきます。 高久 明利 毎年楽しみにしております。老人会寿朗会まで浪曲をやつたり落語をやつています。受けているようです。 高野 隆輝 高校同窓の宇野沢さんに誘われて二中同窓会に参加するようになりまして。

齋藤 康 「継続は力なり」とされど苦しく難しい。「人物・金」全てが必要です。ボランティア、奉仕と社会活動に加わりませんか? 益子 勇次 健康も大切ですが、皆に好かれ、望まれ、受け入れられる高齢者であることが何より一番重要ですね。今年から週4日就業に短縮しました。

大石(井上)えみ子 いつもご連絡ありがとうございます。4年前に療養病院に入院している養母の状態が良くなく目が離せません。皆様に宜しくお伝えください。 齋藤 修平 出欠の連絡遅くなりまして。済みません。総会当日前後一週間検査入院(臓)しますので欠席します。一年間の闘病生活終わり現在飲食の仕事しています。元気で。 宮川 茂樹 京都は新緑。三方の山がやわらかく緑色です。16期の皆様お元気で!! 酒井(原)政子 毎日ガーデニングを楽しんでいます。親しい友人とのランチも楽しんでます。

伊藤 あい子 親の介護、猫達の世話、自分の時間と相変わらずの忙しさです。年間6〜8ヶ月の役所仕事は受け付け止めたためです。 高野(書)本澄子 30年春は例年になく気温が高く、桜を始めてした草花が早くに散つてしまいました。我が家は3区に接して残り商店街の左右の区が違い、一つ先の信号でまた別の区になり、内科医は北区、歯科医は豊島区、眼科医は文京区と言つた所で、夕方のチャイムがにぎやかです。

半田(荒木)純子 「老いてから盛ん?」趣味が増えました。当日も他の行事と重なつてしまいました。残念ですが欠席いたします。

井上(田村)富美子 今でも鮮やかに覚えていた中学時代の日々、先生方のお姿お声、長い人生の中色々な困難におつつかつた時に、いつも力になってもらえました。感謝です。 笠倉 健秀 健秀は死去しています。

★7回 柴田 矩雄 77歳の人生の中で、中学時代によく学び(友人とよ)遊び、恩師に恵まれた事は幸せだと思ひました。二中は、人生の出発点と思ひました。 今村(松本)美恵子 役員の皆様ありがとうございます。毎年会報を楽しんで読んでいます。財政が苦しいのであればカラーをやめてモノクロにするのも一案かと。 齋藤(田辺)美美子 会報ありがとうございます。毎年楽しみにしております。

宮崎 久子 同窓会役員として10年以上お手伝いさせていただいていますが、近頃のもの値上がりに対して収入減は深刻です。ぜひおひとりでも多く出席と賛助金のご協力をお願い致します。 田代(立川)千代子 久しぶりの同窓会の話、とてもうれい事ですが、春に主人を亡くし、今のところ心が晴れません。皆様どうぞよい思い出を作つてくださいな。 齋藤(市村)賀世子 返信遅々となつて申し訳ありません。幹事の方々はいつも感謝しております。会報により二中の情報がわかりありがたく思っております。当日の総会が盛会でありますように!

富永 くにと子 富永実(次男)と申します。母・富永くに子は平成29年11月に死去いたしましたので今後の会報はお止め願ひました。皆様はいつもお世話になりました。皆様はいつまでも御健康で願ひます。 石橋 一衛 2018年4月16日死去

★7回 牧野(阿部)眞智子 役員の皆様、毎年ありがとうございます。今年30分に上運刻にさせていただきます。 荒井(井上)由美子 昨年(17年)初めて総会に出席させて頂きました。Junさんのコンサートを楽しみ、卒業以来となる同期の男性の方にもお会い出来、なつかしかったです。長い時を経てクラス会、一度皆様にお会いしたいです。ぜひ同窓会通信欄などへ連絡ください。

藤田 孝市 財政悪化とあります。例えばは当家の場合会報が4通届きます。同一住所の場合会報1通と葉書、払込用紙をそれぞれ発送するようにしたらいかがでしょうか。又座して賛助金を下さいではなく生産性のある事(バス、フリマ、オークション)をしてはどうでしょうか。 峰崎 雅彦 孫3人に囲まれて充実したセカンドライフを過ごしています。次回の同期会を楽しみにしています。

田中 新一 元気にしています。昨年17年より評議員になりました。同窓会にはゴルフでもお世話になっています。下手ですが、今年4ヶ月が過ぎました。早いですね。今年も頑張りたいと思います。

宮尾 高昭 元気に喜寿を迎え元氣な傘寿、米寿にチャレンジ中。同期の仲間頑張ろう。 吉田 三千万 1年生と2年生になる孫がお世話になっていきます。 徳田 英治 主人英治は29年4月に亡くなりまして。いまだいろいろありますが、ございまして。 妙子

★9回 栃木 勇二 八代君から9期同期会は(18年)6・12火のお知らせ。60年の思い返すこと楽しみ。 五十嵐 洋二 財政問題は大変ですが、よう頑張つて継続して下さい。 酒井 正雄 逝去致しましたので報告致しました。永に亘り会報郵送頂きましてありがとうございます。 娘 深瀬久子

★10回 小池(栗田)千恵子 今年も在校生の合唱、吹奏楽の演奏を楽しみに合わせていたいただきます。 内野(青山)麗美子 二中の校歌、吹奏楽部の演奏を楽しみに出席させて頂きました。 小山(久富)勝世 今年(18年)の桜早小咲いたので3/31数名で真間川の散歩をしました。その時出席できずに応援してくれました。友に感謝いたしました。

染谷(武藤)尚江 昨年(17年)は間質性肺炎を患い、大呼吸吸が定まらず母校の坂が苦しくまで治療中。皆様お身体を留意なさってください。私も頑張ります。 栗原(栗原)順子 主人の介護が13年目になります。

北山、陽一 昨年(17年)、卒業以来50年ぶりに二中を訪問、総会に参加させて頂きました。二中近辺のあまりの変わり様に驚きました。 宮崎 吉永 今回体調不良で東京へいにて各部精密検査中の為欠席致します。

★10回 嶋田 光雄 現同窓会は解散し、新たに有料会費制の組織を設立し、新委員会から徴収する会費を運営資金として会報発行等の諸活動を継続する。尚、卒業生については、全員が会員となり、卒業時に徴収する会費を10年間の会員とみなし、11年後に希望者は改めて入会手続きをする。 増田(金原)美代子 同窓会財政危機「予想外でした。賛助人数が100人以上も減少していること。とても残念です。一人でも多くの方々にこれからの同窓会を支えていただきたいです。「打開策が提案できず。申し訳ございません。」

武荒 信頼 市川市吉澤P1デーンギヤラー「市川ゆかりの作家たち展」に出品いたします。(須和7/22日)二中の坂の下にあるギヤラーです。 本間 大二郎 日常からすっかり遠のいた市川ですが、会報はあの頃の懐かしさを届けてくれます。いつもありがとうございます。

染谷 宗一 義弟・染谷宗一は、2016年8月18日に亡くなりました。

★20回 川部 信之 昨年(17年)9月に3名でミニクラス会を開催しました。少人数ではありましたが昔話に花が咲いて楽しい会になりました。

池谷 光雄 現在、社交ダンスを20年習い踊り続け、スポーツクラブにも34年通い続けております。仲間も増え今のところ楽しく元気にすごしております。

★20回 本田(佐々木)節子 何時も会報ありがとうございます。委員をされていた宇野沢さん、他のお名前を拝見し懐かしく、記憶も遠くの近頃です。小岩に50年住んでいますが、市川は遠いです。整形外科にかよいますがバウンドです。整形、社交ダンスと楽しみながら少しずつ生活しています。 前川 勝治郎 会報21号が届きました。懐かしく読んでいただきました。まだ現役で頑張っています。当時バスケ部、陸上、テニスとやっています。今は勤務と年の関係で日曜日のウォーキングのみです。 稲垣 邦夫 主人邦夫は平成28年11月21日病氣のため他界いたしました。

★18回 生田(目守)原淑子 今年(18年)は1月未から体調をくずし、未だに気温の変化について行けませんので、一人での遠出は不安で出来ません。 平松 昇 2015年8月死去 野沢 好雄 2017年4月1日死去

★14回 高田 桂子 同窓会会報の編集、発行の大変さ、又発送作業の大変さ、ご苦労は多大なものです。感謝と共にせめて発送のお手伝いをさせて頂きたいと思っております。

田中(井上)澄子 昨年の再発足20周年記念総会に出て、Junさんの公演もあり大変思い出に残したことを、同様の連絡を取り合う二人に手紙で伝えました。会報の会員たよりに16期・清水若枝さんが山下先生のごことで感激されたとのこと、御礼に代えてさせていただきます。

24期 岡本(松丸)富美江 平成20年11月に亡くなりました。 31期 名波 悦生 ひよんな事から同級生数十年前に再会し、彼の経営している理容店に通う様になりました。

32期 河本 由香 いつも同窓会会報を送っていたけど、懐かしく喜んでおりました。今年(18年)1月15日、進行性直腸癌で永眠いたしました。長い間ありがとうございました。51歳の時がとうございました。

51期 滝口(金子)裕美 2016年7月に川崎から市川の地元へ引っ越してきました。今年2018年5月に第二子を出産予定しています。二児の母として毎日楽しみながら子育てをしています。

59期 相川 翔 2019年3月死去 61期 監物 明子 当日は仕事があり欠席いたします。仕事を頑張っています。

二階堂伊藤いく子 元気にしております。同期の松水(佐々)孝行さんの事が知りたいです。どなたかご存じありませんか? 植業 英明 東京カーペンツクをめぐりながら元気に頑張ります。もちろん観覧のほうですが、非常に深刻でどうも打開しなれないなと思います。ありますが、それならば、無理しないで活動を縮小すればいい」とか「じゃあ、私への会報は止めて」となどという向き。発想が現れないことを祈つて。活動を縮小したり閉会するのは容易いことですが、いかに継続、発展させるか知恵と力を出しましょう。

鈴木 尚賢 「財政危機」の訴えは、非常に深刻でどうも打開しなれないなと思います。ありますが、それならば、無理しないで活動を縮小すればいい」とか「じゃあ、私への会報は止めて」となどという向き。発想が現れないことを祈つて。活動を縮小したり閉会するのは容易いことですが、いかに継続、発展させるか知恵と力を出しましょう。

湯浅 峰子 幹事の皆さま、いつもありがとうございます。会報の「同期会愛好会だより」に写真が掲載されていて、うれしかったです。古希を迎え、風邪の完治に一月かかりました。これからは過信せず、元気でいたいと思つてます。

★10回 小幡 敏夫 財政危機問題、悲しい現実ですね。一部の方の賛助金のみで台所を賄うは限界なので、今後、対応策として①総会の出席費を減らす。②会報の送付を希望するの否かを記す項目を設ける。③長期にわたらない音信不通の方、賛助金にこの理解いたらない方は、毎年の会報送付を見合わせる。等を検討してみたい。こんな事が、即実施とならないよう、会報を受け取つた方は、理解と協力をいたしましょう。

柏原 利治 幹事さん、いつもありがとうございます。同窓会が未長く続くと願っております。

宮川(西村)礼子 古希までもう少し。16期の皆様お元気で過ごして下さい。

2018年同期会・愛好会だより

※各期の記事内に書かれている会場の正式名称は、「山崎製パン企業年金基金会館」です。

七期・第17回同期会

柴田 矩雄

10月21日(日)市川の山崎製パン企業年金会館に於いて17回を迎えた同期会を開催しました。今年も卒寿を越された中村樗先生をお迎えて、出席者29名でお互いに元気な姿を確認しながら、楽しい一時を過ごす事が出来ました。佐橋会長の挨拶に始まり、中村先生の日常生活をお話し頂いたり、司会者の独断で出席者から何名かの方に日常生活や何か行動している事を披露して頂きました。中には東海道五十三次を徒歩で制覇された話や、奥様を認知症で看病された話で最期迄看取った事等々。アトラクションではビンゴゲームを実施し、役員の方が景品を用意し、空くじなして楽しみました。更に二中同窓会財政困難な為、皆様に賛助金を頂くのに何もないのと思い、私がポピュラー音楽のCD-Rをそれぞれ選んで頂き、差し上げました。➤



➤ 毎回出席者の方は、はるばる茨城・横浜・埼玉・千葉でも遠方の方が多く出席されていて、近在の市川在住の方が多いのにもかかわらず少ないのは残念です。

2019年は10月20日(日)に同じ場所で実施致します。若き頃の昔の友を懐かしく観て、聞いて語り合う事も脳の活性化に役立つと思ひ、多勢の方の出席を楽しみに御待ちしています。

おにぎり会・報告

1期 岸田 弘

第58回：2018年4月4日(水) 参加者17名

春の観桜会は、極寒の反面桜の咲くのが早すぎて、パンフレットで見ただけであった。東京ミッドタウン内で集合し、ギャレリアで有名レストランのお弁当を購入し、晴天の庭園のテラスで懇談をしながら食した。食後は、広い庭園(元は毛利庭園)を散策し、ミッドタウン内のサントリー美術館やお茶を楽しんだり、近隣にある新東京美術館の見学を行った。



第59回おにぎり会
平成30年10月17日

第59回：2018年10月17日(水) 参加者15名

秋は、JR両国駅前に集合し、江戸東京博物館の6F・5Fの常設展示室を見学し、江戸情緒を味わった。昼食は併設されている著名な銀座洋食の三笠会館で懇談と美味しい洋食を堪能した。食後は、徒歩ですみだ北斎美術館に移動して、北斎とゆかりのすみだや企画展である「北斎の橋すみだの橋」を鑑賞し、北斎について理解を深めた。



イラスト：原田桃子氏
(13期：原田健雄氏のお嬢様)

13期(第8回)同期会

原田 健雄



平成30年11月11日(日)山崎製パン企業年金基金会館4Fに於いて、第8回の13期生同期会が開催されました。

始めに、伊之先生並で、同期生のご逝去に対して哀悼の意を込めて30秒の黙とうを行いました。

出席者は梶敏雄先生はじめ25名で、幹事の黒子君が司会進行を務めました。梶先生は、90歳を越えたとは思えないほど元気なお声で挨拶され、続いて土江君に乾杯の音頭をとってもらい、その後どのテーブルでも話が弾み、あっという間に2時間半が過ぎてしまいました。

次回は1~2年後を予定しています。「それぞれ楽しみに元気で再会しましょう」と散会しました。

※PS：開催途中で、二中同窓会が資金困難である事を伝えて、賛助金のお願いに各テーブルを回って集まった金額が、¥15,500に成りました…これを翌日に同窓会：会計委員の武井喜美子理事(17期)に渡したら、大変喜んで居ました…寄付された方々、ご協力ありがとうございました。

五期・第12回同期会

三村 武教

2018年5月11日(金)市川の山崎パンの会館で、2年振りに第12回同期会・傘寿の会を開催。佐藤千壽子、中村樗、千葉正子の3先生、それに名古屋からははるばる駆け付けた寺澤(旧姓鶴岡)義子さんを加えて26名が参加しました。回を追うごとに参加者が少なくなってちょっと寂しい感がありますが、寄る年波、やむを得ないことでしょう。しかし集まった皆さんは元気はつらつ、久しぶりの再会を楽しんでいました。

最後は穴倉広江さん、岡田治代さん、太田徳也君の3人の進行のもとビンゴゲーム➤



卒業式は校庭で風の中でした

6期 井上 富美子

6期生の集いは5回目、平成30年10月26日に山崎製パン企業年金会館のレストランで行われました。年齢80の坂を目前に元気に集まった一同ですが、奇しくも昭和30年の卒業です。私達の入学時から新校舎で勉強が出来たのですが、楽しい3年間の中学生生活を終えて、卒業する時はまだ講堂はなく、校庭に椅子を並べて式が行われました。その後で二中を訪ねる度に、講堂が建ち、運動場が整い、観覧スタンドが出来ているのを見て、母校が立派になっていくことに心の底から喜びを感じたものでした。皆の思い出の中に虫歯塔や、雨降りや雪の日にツルツル滑った裏口の坂道などのことが、その時の先生方との思い出と重なって、話は尽きません。毎回参加して下さる中村樗先生と佐藤千壽子先生とは、もう先生と生徒の垣根をとうに超えてしまったかのように、どうしたら先生達のように健康で年齢を重ねられるかとか、お話しして頂いたり、自分達の家族の問題などを話したりするうちに、2時間と決めていた予定が瞬く間に過ぎてしまいました。

健康に留意してまた会いましょう、今回何かの都合で来られなかった方もぜひ次回は、お顔を見せて頂きたいと言いながら散会しました。



➤で盛り上がりました。ちなみに1等賞の大金を引き当てたのは佐藤千壽子先生でした。

次回は1年後の2019年5月10日(金)・山崎製パン企業年金基金会館の予定です。

ゴルフ愛好会「須和田会」

15期 石川 育男

毎年春(3月)と秋(10月)の2回開催しています。前回の秋(第28回大会)は10月19日(金)17名(前回より2名増加)により成田フェアフィールドに於いて新ペリアで行われ、15期の富田氏がベスグロと併せて優勝しました。2位には8期の渡辺氏、3位は8期の宮尾氏になりました。1期の初代同窓会長長桑村氏も85歳を迎え、元気にプレイされました。尚、75歳以上の方はシニアティカらがハンドとして与えられます。他20期迄の同窓の男女の仲間が、毎回先輩・後輩との交流もしながらゴルフを楽しんでいます。

賞品については毎回8期の方から景品(8期賞)を、又5期の太田氏からはいつも貴重なお酒を各々提供頂き、参加費の千円にて全員が何らかの賞を得て商品をお持ち帰り頂いています。

なお現在、会員は40名ほどですが更に交流を楽しく広げるために、広く募集しています。特に還暦を迎え多少でも自分の時間を持つ方、少しでも健康寿命を延ばしたい方、是非一緒に楽しくプレイしてみませんか? 全ての期の二中卒業生の方々、年1回でも時間をとって頂き、発想転換の為に也も参加してみては如何でしょうか? 参加希望のお電話連絡を会員一同心からお待ちしています。

須和田会幹事：石川育男 連絡先 090-8863-0344

掲示板

- #5期・第13回同期会
山崎製パン企業年金基金会館
14時~16時30分
- #7期・第18回同期会
山崎製パン企業年金基金会館
14時~15時
- #8期・同期会
19年6月24日(月)
会場未定
- #14期・3年2組クラス会
越谷一日12日(土) 13時30分
- #16期・同期会「いざよい会」
19年10月15日(火) 19時
- #19年秋・開催予定
上野公園内美術会館
- #須和田会ゴルフ・第30回
19年10月7日(月)

今年の総会で講演があります!!

恩師を訪ねて 第10回



24代校長 高鍋 誠太郎 先生

2015年4月から定年退職の17年3月まで24代校長として奉職された高鍋誠太郎先生は、ご先祖が淡路島で油の小売業をされていたが、後に公務員一家となった家の長男として、'56年7月31日に誕生されました。

中島 和子(14期)記

19歳の時、いろいろ考えた末千葉大学・教育学部に入學し、理科の先生を目指しました。大学では仲間とともに山岳同好会を結成し、勉強・登山・アルバイトと謳歌した学生生活を送りました。結果、教員時代から現在につながる体力ある熱血漢人生の基を培われました。

23歳で行徳にある市川七中に理科の教師として初赴任し、同時に男子バスケットボール部の顧問としてもスタートしました。当時、二中バスケット部が男女ともに強く、顧問の飯島三千夫先生を慕って毎週末のように二中を訪れ、部活動が多いため体育館を半分に分けて、時間制限の下で各部が交替で練習する中、男子バスケット部は割り当ての時間を終えると引き続きグラ

これから息子とツーリングに出がけます!!

37年間教諭として中学校二校、日本人学校、市行政三か所、教頭三校、県行政三か所、中学校長二校とさまざまな仕事をされました。天職だったと言われる教職を二中を最後に定年退職された後、小学校で初任者指導のかたわら、若い頃からの夢であった大型トラックと大型特殊(建設系重機のオペレーター資格を含む)の免許を取得し、現在は二車種のドライバーの仕事に就かれています。

このインタビュー当日は、念願であった息子とオートバイ・ツーリングへ出発する日であり、直前の貴重なお時間を私たちのために作ってくださいました。

先生、これからも長い間の第二の夢であったクルマのお仕事を楽しまれ、充実した日々をお過ごしください。



1年生を対象としている職業教室は、昨年までは多数の講師が各クラスに分かれ、講師一人当たり2時間担当していました。しかし、今年1月30日(金)に開かれた講座は、1年生全員を体育館に集合させて、4名の講師が約20分間の講演を行う形へ変更されました。前回は2講座の受講でしたが、4講座を受けられることや、移動に時間がかからないこと、パワーポイントによる形式なので分かりやすいなどの良い点がありました。半面、講師からは「短時間なので十分に伝えきれないのでは?」という声もあったようです。

職業教室

一方、今回初めて真間小学校6年生対象の職業教室へ、内盛渉(31期)評議委員の仲介で講演しました。同窓会としては個人として、将来同窓会会員になる皆さんなので、二中の1年生に話した内容で講師を務めさせていただきました。今年2月12日(火)の3~4時間目に、4名の講義内容を各児童が選択し20名ずつ、2講座を受講しました。私は「日本の小売業について」と題し、古代の物々交換から棒手振りを経て現在のコンビニエンスストアに至る推移をまとめ、約50分間講義しました。

斎藤 康(16期)記



平成11年に犯罪被害者遺族となり、翌々年から全国犯罪被害者の会「あすの会」の活動に携わってまいりましたが、昨年(30年)6月に18年間活動してきた同会は解散されました。「あすの会」は犯罪被害者の権利確立と犯罪被害者からの回復を目的に活動してまいりましたが、かなりその目標を達成することが出来たとの判断に到りました。我々の活動以前は、犯罪被害者は憐みの対象で、権利者としては認識されておりました。平成16年に犯罪被害者等基本法が成立し、権利の当事者として認められ、平成19年には、被害者等が刑事裁判に参加出来る被害者参加制度が実現しました。その間犯罪被害者支援法も改正され、被害回復制度面においても改善が図られました。一方、私たち幹事自身が高齢化してきて、積極的な活動を継続することが困難だと認識され、解散もやむなしとの結論に達した次第です。

全国犯罪被害者の会「あすの会」解散



※松村氏は会報12号でも「あすの会」について寄稿されています。

この18年間の間に先進国の犯罪被害者の実情を調査するために2度に亘るヨーロッパ調査、国民の方々の犯罪被害者に対する支援/立法を求めて全国47か所での署名活動を行い56万名の方々の署名を

松村 恒夫(8期)

頂きました。一方我々は、各地で被害者の実情を訴える講演活動等も行いました。これらの活動は、国民の皆様への心情的・経済的ご支援のお陰だったと改めて感謝の念が沸いてまいります。

その後官界、政界、マスコミに対する働きかけも行い、成果として、犯罪被害者等基本法等の法整備がなされ、各地には、支援センター、法テラスが設けられ、犯罪被害者を取り巻く環境がかなり整備され、「あすの会」に対する相談電話も減少してまいりました。大変喜ばしい現象だと誇りに思っております。

以上のように、このボランティア活動を通して、法律を創るにも現状を改善するにも多大のエネルギーを要することを実感しました。今、改めて岡村勲弁護士をリーダーに400人弱の会員が一丸となつて、自分たちと同じ惨めな思いを以後の被害者にはさせたくないと、思い、よく頑張ってきたなと思ひ起こしております。

先輩後輩



川上 みつ子さん(16期)

川上みつ子さんは、1995年から交通安全運動に参加してボランティア活動を続けています。13年11月には「千葉県交通安全対策推進委員会長賞」を受賞されました。どのような経緯で参加することになったのか、特に伝えたいことなどを伺いたくインタビューいたしました。

印出 博美(14期)記

交通事故での死者が10,000人を超える勢いの74年9月に全国組織で「(社)全国交通安全母の会連合会」が設立され11年3月解散、各都道府県から各市へという上部団体の要請(地域によりその母体は異なる)により「母の会」が作られていきました。市川市では市が中心となって95年に発足しました。

川上さんはその頃、親御さんの介護が終わり一息ついた時で、前職の市役所の知人から依頼されて参加することになったそうです。

活動は、週末に駅前などの繁華街で「ビラ配り」や「声掛け」、市民まつり

安全な 走行を心がけてください!!

市川市交通安全母の会 会長 川上みつ子さん(16期)に参加しての啓発などです。最近気になることは自転車による歩行者死亡事故を挙げ、正しい自転車の乗り方、正しい歩道の主役は歩行者の意識が低いことが事故を誘発させているので、加害者にならないための教育が結局は『自分を守る』と認識してほしい」と川上さんは力説します。18年8月4日号の『広報いちかわ』でも、母の会 会長へのインタビュー記事として自転車走行についてのお話等が掲載されました。自転車にも違反切符があり、程度が軽い場合「黄色切符」が渡され、累計三枚になると反則金の支払いが義務付けられている。なお、自転車店で賠償保険加入手続きができ、「赤色TSマーク(左上)が支給され、思いがけなく加害者になってしまった時の一助となっている」と教えて頂きました。活動する上での悩みは、後継者が集まらないことですが、ご自身はこれからもボランティア活動を継続していく、とお話してくださいました。



最上・山刀伐(なたぎり)峠

ちなみに帰路は秋田港からフェリーで苫小牧を経由し別のフェリーで茨城県大洗港という優雅な船旅を満喫しました。

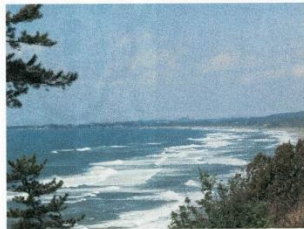
旅は驚きと感動、困難と打開克服、の連続でした。

最も感動したのは土地々々の方々の暖かい心遣いでした。見知らずの旅の者にお茶をふるまってくれる。古老は縁側で昔の話を話してくれる。ほんのすれ違ひの方も「気をつけて行きなさいよ」と心を込めて見送ってくれる。仕事上の若者も道を尋ねると手を止めてスマホで案内してくれる。

「殺伐とした世の中にあってもまだまだ日本人の心は捨てたものじゃない」と思わせてくれることばかりでした。

旅は半分くらい雨と風に悩まされましたが、これも旅の醍醐味と良い経験になりました。

この日は快晴でしたが、お昼頃で気温は8度ほどで私の恰好では寒すぎる状況でした。写真右端の白い部分は残雪です。峠は標柱の奥およそ2km登った処ということですが、残雪のため進入禁止で見ることができませんでした。



遊佐・吹浦(ふくら)海岸

「あつみ山や吹浦かけて夕涼み」の歌碑があります。この日は曇後強風雨でしたが、お昼頃奇跡的に晴れ間がありました。国道345号線の高見から象潟方面を臨みました。海岸は前後20kmほどあるそうです。



4月23日朝6時半、門前にて孫の高校1年生が出発に際し写してくれました。



羽黒山・合祭殿と鐘楼

5月3日に行きましたが、ご覧の通り1.5m程の残雪の山が出来ていました。この梵鐘・鐘楼ともに国の重要文化財指定で梵鐘は建治元年(1275年)の銘があり東大寺に次ぐ大きさです。奥の合祭殿は月山・羽黒山・湯殿山の三神を祀っており、屋根の茅葺は厚さ2mを超えます。



尾花沢市と最上町境の猿羽根(さばね)峠

かねてより夢に見ていた「おくのほそ道」の旅をどうとう実現することが出来ました。

高校時代に古文の授業で丸暗記した思い出とともに、いつかはこの旅をしてみたいと思っており、ここ数年、関連の文書を読み漁って来ました。この中で、河合曾良の「旅日記」にふれ、これを深める中でいよいよ夢が大きく膨らんでしまいました。

そして、計画表の作成におよそ一年をかけ、実現のチャンスを狙って来ました。

昨年(二〇一七年)は「同窓会再発足二十周年記念行事」に関わって時間が作れず、ようやく今年実行することが出来ました。

四月二十三日早朝、市川の自宅を三輪バイクで出発し五月八日に帰宅するまでの十六日間、陸奥を堪能しました。行程は下の表をご覧ください。

三輪バイクを選んだ理由は、徒歩ではとても無理だけれど出来るだけゆっくりと見たい場所にとどまりたい。移動の途中も土地々々の風を体に感じたいの思いからです。このバイクは皆さんお馴染みのビザ屋さんと同じ大きめの箱がついていまして、着替えや旅の必需品、計画書や関連の書籍などをすべて収納できます。

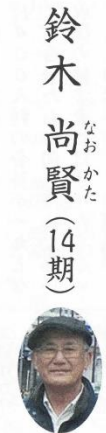
すでに七十を越した体ですが、あまり無理をせずゆっくりと移動して事前に予約した旅館に泊まることにしました。ところが五月のゴールデンウィークの頃から宿泊場所の確保が難しくなってきましたので、今回の旅は秋田の象潟までとしました。「おくのほそ道」全行程の距離



平泉・金鶏山千手堂

中尊寺と毛越寺の間にあり金鶏山(標高約100m)の登山口にありました。「もはやこれまで」と覚悟して妻子を自らの手にかけたという義経伝説に基づく石塔が苔むし風雪で文字も読めないものでした。

にして半分程度ですが、歌枕を訪ねる旅としては千住を出て埼玉・茨城・栃木・福島・宮城・岩手・山形を回り秋田に至るほぼ八割近くを訪ねることが出来ました。



鈴木尚賢(14期)

「河合曾良」旅の手控え」とともに

「おくのほそ道」追体験

日数	月日(曜日)	天候	主な訪問場所	走行距離
1日	4月23日(月)	曇	千住・草加・越谷・春日部・栗橋・古河・小山	112.0km
2日	24日(火)	小雨→強雨	小山・壬生・鹿沼・例幣使街道・今市・日光・塩谷・矢板・大田原	117.7km
3日	25日(水)	強雨→晴	那須神社・浄法寺・雲岩寺・高久・那須・殺生岩	94.1km
4日	26日(木)	晴	芦野・遊行柳・泉田の一里塚・境の明神・白河の関・十念寺	93.7km
5日	27日(金)	晴	乙字ヶ滝・日和田・蛇骨堂・安積沼・智恵子生家・松川事件現場	103.5km
6日	28日(土)	快晴	岩谷観音・文知摺石・医王寺・鯖湖湯・阿津賀志山防塁・武隈	127.4km
7日	29日(日)	晴	多賀城跡・壺の碑・鹽竈神社・松島町・瑞巖寺・石巻市・登米市	130.5km
8日	30日(月・休)	霧→晴	一関市・平泉町・柳の御所・高館・中尊寺・毛越寺・岩出山	130.6km
9日	5月1日(火・休)	晴	鳴子温泉・尿前の関・封人の家・山刀伐峠・立石寺・東根温泉	99.5km
10日	2日(水・休)	晴→雨	大石田・向川寺・猿羽根峠・最上川舟役所跡・清川・羽黒山	106.7km
11日	3日(木・休)	強雨	鶴岡市内川・庄内砂丘・あつみ温泉・鼠ヶ関関所跡・しゃりん	126.3km
12日	4日(金)	曇→強風雨	吹浦・有耶無耶の関・三崎公園・九十九島・蛸満寺・能登屋・向屋	82.3km
13日	5日(土・休)	小雨→晴	にかほ市博物館・有耶無耶の関・秋田市	94.5km
14日	6日(日)	晴→小雨	新日本フェリーにて約11時間450kmの船旅	36.2km
15日	7日(月)	晴	商船三井フェリーにて約19時間754kmの船旅	31.0km
16日	8日(火)	曇→雨	大洗港より市川まで一気に走行	104.8km

延べ日数：16日 燃料代：4,794円 総走行距離：1,595.8km 費用総額：160,834円



2018年度・名簿判明率と賛助金一覧

ご協力ありがとうございました。尚、払込用紙控を以って受領書に代えさせていただきます。



期	卒業年	18年12月31日現在			期	卒業年	18年12月31日現在			期	卒業年	18年12月31日現在			期	卒業年	18年12月31日現在														
		総数	住所判明率	判明率			総数	住所判明率	判明率			総数	住所判明率	判明率			総数	住所判明率	判明率												
1	昭25	301	193	64	12	昭50	292	104	36	3	昭51	296	108	37	0	昭52	182	113	62	0	0										
2	昭26	284	151	53	8	昭51	296	108	37	0	昭53	301	136	45	1	昭54	190	118	62	1	1,000										
3	昭27	233	140	60	13	昭52	263	127	48	0	昭55	306	133	44	0	昭56	191	136	71	0	0										
4	昭28	265	116	44	9	昭53	301	136	45	1	昭57	281	119	42	3	昭58	174	122	70	0	0										
5	昭29	277	184	66	10	昭54	306	133	44	0	昭59	316	136	43	1	昭60	205	142	69	0	0										
6	昭30	292	155	53	17	昭55	450	200	44	2	昭61	401	148	37	3	昭62	186	135	73	1	1,000										
7	昭31	320	186	58	18	昭56	399	166	42	0	昭63	437	172	39	0	昭64	145	116	80	1	1,000										
8	昭32	429	245	57	28	昭57	281	119	42	3	昭65	420	172	41	0	昭66	224	175	78	1	2,000										
9	昭33	360	92	26	8	昭58	316	136	43	1	昭67	293	128	44	0	昭68	207	190	92	1	1,000										
10	昭34	404	147	36	7	昭59	358	141	39	0	昭69	266	105	40	0	昭70	224	207	92	0	0										
11	昭35	354	171	48	9	昭60	375	155	41	4	昭71	251	103	41	0	昭72	0	0	0	0	0										
12	昭36	277	161	58	13	昭61	401	148	37	3	昭73	236	107	45	1	昭74	620	396	64	10	49,000										
13	昭37	393	212	54	5	昭62	437	172	39	0	昭75	238	126	53	1	昭76	200	87	0	0	0										
14	昭38	469	231	49	13	昭63	420	172	41	0	昭77	235	138	59	0	昭78	216	198	92	1	1,000										
15	昭39	389	125	32	6	昭64	420	172	41	0	昭79	254	101	40	0	昭80	244	219	90	0	0										
16	昭40	457	219	48	23	昭65	386	163	42	0	昭81	282	114	40	0	昭82	207	190	92	1	1,000										
17	昭41	391	148	38	11	昭66	343	162	47	1	昭83	282	114	40	0	昭84	207	190	92	1	1,000										
18	昭42	306	114	37	11	昭67	293	128	44	0	昭85	266	105	40	0	昭86	224	207	92	0	0										
19	昭43	305	110	36	8	昭68	282	114	40	0	昭87	251	103	41	0	昭88	0	0	0	0	0										
20	昭44	287	67	23	3	昭69	251	103	41	0	昭89	238	126	53	1	昭90	200	87	0	0	0										
21	昭45	279	69	25	5	昭70	251	103	41	0	昭91	235	138	59	0	昭92	216	198	92	1	1,000										
22	昭46	269	104	39	0	昭71	254	101	40	0	昭93	235	138	59	0	昭94	244	219	90	0	0										
23	昭47	258	89	35	3	昭72	236	107	45	1	昭95	238	126	53	1	昭96	200	87	0	0	0										
24	昭48	248	100	40	2	昭73	238	126	53	1	昭97	235	138	59	0	昭98	216	198	92	1	1,000										
25	昭49	231	112	49	8	昭74	202	122	60	0	昭99	202	122	60	0	昭100	244	219	90	0	0										
								合計									20,341			10,473			51			290			1,204,700		

転居の際は郵便局に転居先を連絡し、同時に新住所を同窓会へお知らせ下さい。

18年9月29日(土)「ふれあい広場」は9年続きの雨天のため、体育館での開催となりました。今回は母校に重なる行事がないので、午前11時に集合後すぐに館内での準備が進められました。

理事・評議員委員21名が、パートナーゴルフとハザーの二手に分かれて景品や販売品を並べ、午後1時に来場者と生徒たちが入場してからの奮闘は、喉を潤す暇もないほどでした。

パートナーゴルフでは、ムードメーカーの男性理事のリードで子どもたちも楽しんでいました。ハザーでは理事のご助力で、さつまいも、里芋、冬瓜等を寄付頂き、合わせた収益金33,200円から例年通り、PTAに5,000円を寄付しました。

同窓会のバザーで販売する品は毎年、理事・評議員の寄付で賄っていますが、個人で景品を購入してきたり、その売れ残り等をすべて買い取る人いるのが会の実状です。

今後、会員の皆様にも協力頂ければ大変ありがたいと思います。

印出博美(14期)記

須和田祭“ふれあい広場”に参加



雨の中、傘を差して開場を待っていた来場者の人たちが

部活動PTAのバザーに混じり、同窓会も奮闘!!

市川二中・同窓会周辺の諸会議と委員会活動について

同窓会は再発足以来20年を過ぎましたが、それに伴い二中地域でいろいろな会議や委員会へ招かれ、団体としてや会長として参加している「委員会・クラブ」について説明します。

◎コミュニティサポート委員会
市川市HPより「教育委員会管轄学校・家庭地域がそれぞれ役割と責任を担いながら互いに連携し、子どもたちの教育・育成に関し、情報交換・意見交換協議等を行います。」

★協賛
・児童生徒の安全と社会体験・生活体験の充実を地域から支援する体制の強化
・学校を核とした地域振興「コミュニティの活性化」
その実現のため「学校・家庭・地域及び行政の連携を推進しています。」

◎学校運営協議会
2019年4月から導入されるので詳細は不明です。教育委員会から同窓会会長個人へ委員を委嘱されています。

◎二中PTA(PTA)委員会(BBOC)
(市川市HPより)
「遊ぶ」を通して、地域で子どもたちをたくましく育てていく事業で、子どもたちが望むさまざまな体験活動や多くの人のふれあいができることにより、地域に子どもたちを支える人の輪を広げていきます。また、活動を通して生涯学習への進展を目指しています。市川市内各中学校区ごとに設置されています。

☆二中BOC
二中を冠していますが、二中とは関係ありません。二中へ進学する校区(真間小学校と菅野小学校)の小学生を対象に毎月第3土曜日に菅野小で「遊ぶの広場」(将棋教室を、真間小で第3土曜日に「将棋教室」を開いています。年に2〜3回茶道教室や親子ハイキングも行っています。同窓会からは斎藤が委員としてボランティア活動をしています。

斎藤 康(16期)記

賛助金の送金先

同封の郵便払込取扱票、又は銀行振込で、宜しくお願い致します。

- 郵便払込：口座記号・番号 00160-0-33680 市川市立第二中学校同窓会
同封の払込票(青伝票)を用い、郵便局窓口で送金ください。
 - 銀行振込：振込口座 ①三菱UFJ銀行 市川支店 (店番619) 口座番号 普通 1309161
②千葉銀行 市川支店 (店番011) 口座番号 普通 3651450
口座名義 市川市立第二中学校同窓会(①、②のいずれも)
氏名の前に「会員番号上5桁」を入力ください。
- 1.2.のいずれも払込・振込手数料は、払込・振込会員にご負担をお願いします。

平成30年度のあゆみ

- 4月・始業式(兼任式)9日
- 入学式11日
- 1年・オリエンテーション13日
- 1年・体育祭23日
- 5月・体育祭2日
- 7月・3年・修学旅行25日(関西方面)
- ※市川市立興隆体育大会「コッパル」
- 9月・修学旅行19日
- ・須和祭28日
- ・オアシススクール19日
- ・10月・2年・職業体験学習25日
- 11月・平和教育講演会27日
- 12月・冬季休業24日
- 1月・2年・2年・1年・教育講演会11日
- 2月・新生保護者説明会1日
- 3月・3年・1年・1年・賞状大会4日
- ・卒業証書授与式14日
- ・離任式29日

部活動・諸活動成績

- 卓球 男子部団体3位(単体 県大会出場)
- サッカー 男子部団体3位(単体 県大会出場)
- テニス 男子部団体3位(単体 県大会出場)
- 陸上 男子部団体100M準決勝進出
- バスケットボール 男子部団体ベスト8
- 剣道 男子部 市川支部交流大会団体3位
- 水泳 総体200M個人レール1位
- 吹奏楽 県マースコンテスト3位(3部賞)
- アンサンブルコンテスト3部賞
- 美術 ユネスコ絵画展優秀賞
- 中央図書館「イメトレ」コンテスト公開賞
- 合唱 NHK全国学校音楽コンクール優秀賞
- 合唱 県コンクール優秀賞(本選大会出場)
- 合唱 アンサンブルコンテスト県大会賞
- 英語 スピリットコンテスト2位(2年)
- 読書感想文コンクール(優秀賞1名、優良賞1名)
- 市子も作展(美術・優秀賞20名)
- 技術(優秀賞5名)
- 書き初め展覧会(千歳目録賞2名)
- 書道(賞状2名)

6) ホームページを活用し、会報の代替えとすべき(1件)

答) 同窓会会則には「同窓会は会報を発行する」とあるので、会報中止は本来の姿ではありません。パソコンを持っていない、操作が不得手などの方々には不都合です。さらに無作為に閲覧可能のため、「会員だより」などの掲載は難しいと思われます。また逆に若い世代はスマートフォンに頼り、パソコン離れで通信媒体が多様化しているので、会報発行が現状ではベターです。

7) 理事会などの会場は二中を使用したらどうか(1件)

答) 平日は仕事をしている方が多いので、会議は土・日曜日に開催しています。二中をお借りすると先生方の出勤を伴うので、出来るだけ避けています。但し、会報発送作業などの場合には拝借する事があります。

8) 返信ハガキや賛助金払込票に回答が無い場合は退会扱いとしたら(1件)

答) 前記 1)、2)とも関連しますが、同窓会の根本的な意義に関わる事なので、今後も継続して議論・検討の必要性を感じます。

9) 会報のカラー印刷を取りやめて経費節減をしたらどうか(2件)

答) 印刷の経費は、モノクロでもカラーでも変わらない時代になっています。むしろ写真に見られるように、モノクロの方が高くなっているケースもあります。

会報23号から、廉価で印刷を請け負ってくださる同窓生を募集いたします。

詳しい事は、会報委員等へお問い合わせ下さい。
(会報委員長)

以前から色々な経費削減に取り組んで参りました

- 総会を春開催として、年2回の郵便代を1回にしました。
再発足直後数年間は、総会を秋に開催していました。従って、総会開催案内と会報発送で1年間に2回送料が掛かっていましたが、総会を春季開催にし、一本化しました。
- 発送を郵便から「クロネコメール便」にしました。***①**
A4サイズ用紙をそのまま発送出来る事で、会報の三つ折り加工経費が無くなりました。***②**
「メール便」は、郵便に比較して会報サイズも低廉な全国一律料金の契約のもとで送付しています。
- 会報発送は、役員が中心になり有志が大勢参加して、「ヤマト運輸」へ依頼するまでのすべての作業をしています。
- 会報を16ページ建てで効率を高めました。
大型印刷機を使用する事によって一度に8ページ分の印刷が可能であり、経費が節約出来ます。6・10・12ページ等では、印刷後の仕上げに用紙の差し込み費用などが掛かり、割高となります。
- 約1万部の送付封筒を、差出人印刷を含むクラフト紙から透明封筒に変更して低廉化をしました。***③**
- 理事・評議委員の交通費は、運賃の高低にかかわらず半額のみ補助としています。
- 会議時の飲料は、理事や評議委員の皆様の自費で賄って頂いています(須和田祭を除き)。
- 須和田祭の来店時にはバターゲームとバザーで収入を図り、収入の一部をPTAに寄付させて頂いています(14頁を参照ください)。
賞品や景品、バザー商品は理事・評議委員有志が提供して賄っています。
バターゲームの人工芝・ゴルフボール・バターなどの道具も理事から寄付を受けています。
- 同窓会10周年『記念校歌CD』や20周年『記念誌』制作は黒字決算でした。
- 卒業生が同窓会へ入会時の「入会金」を増額にご協力頂いています。
再発足当初は300円でしたが、第56期からは500円、第66期からは1,000円と増額して頂きました。
- 最後に特筆すべきは、会報印刷前の編集作業を栗本理事が職業として持っている知識や技術を活かして無償で携わって下さっている事です。原稿のみを提出し業者へ依頼すると諸経費が発生します。この点で会報の出来栄えに比して低廉な経費で済んでいます。皆様のご理解を得たく思い、記しました。

1 頁題字 2 期吉田和雄氏
会報委員 印出 博美 委員長
柿本 正子 高柳 昌弘
中野 和子 斎藤 康
藤本 幸子 栗本 拓彦

◆早いもので1年が過ぎ会報22号です。須和田公園、坂道を歩いていると春花が咲き、明るい公園です。二中の校庭を歩いていると、生徒さんが「こんにちは!!」と大きな声で挨拶してくれました。とても嬉しかったです。自分が生徒の時に一言でも言えたかと、ちょっと恥ずかしくなりました。
◆総会では年々参加される方が少なくなりました。忙しい毎日をお過ごしのことと思いますが、学生時代の思い出、厳しかった部活動も懐かしい日々を、時の経つのも忘れるくらい多くの方々と語り合いたい心よりお待ちしております。
(藤本記)

これまで取組んできた経費節約対策		
2018年3月末日決算まで		
対策項目	変更前	変更後
*① 郵便からクロネコメール便	82円 定形内封筒・長3 (三つ折り対応)	60円 定形外封筒・角2 (三つ折り無し)
*② 封筒へ封入費 三つ折り経費	11円88銭 (1通当り税込)	0円
*③ 発送用封筒	クラフト封筒・角2 差出人印刷込 8円10銭(1枚税込)	透明封筒・角2 2円40銭 (1枚税込)